

ご利用案内

開館時間 9:00~17:00 (※入館は16:30まで)

休館日 年末年始 (12月29日~1月1日)

※展示入れ替え、気象状況や災害等により臨時休館する場合があります。

入館料

	個人	団体 (20人以上)
大人 (高校生以上)	700円 (税別)	600円 (税別)
小人 (4才~中学生)	400円 (税別)	300円 (税別)

手帳をご提示ご本人と要介添の記載があれば、
介助者1名それぞれ 大人400円 小人200円 (各税別)

交通アクセス

電車

伊賀鉄道「上野市駅」
下車、徒歩約10分

車

名阪国道「上野東I.C.」
から約10分

上野公園および
周辺市営駐車場

大型バス…1,000円/回
普通自動車…500円/回
単車…200円/回



- ❌ 館内および実演ショーでの許可のない動画撮影は固くお断りします。
- ❌ 当館敷地内での喫煙、ご飲食(アメ、ガムを含む)は固くお断りします。※上野公園内は、文化財保護のため禁煙となっております。
- ❌ 館内にはトイレがございません。公園内の公衆トイレをご利用ください。
- ❌ ペット同伴でのご入館をご希望される場合は、必ずケージ(カートタイプ不可)に入れてください。また当館敷地内でのリードによる歩行(首導犬等は除く)はお断りします。
- ❌ エレベーター、授乳室のご利用を希望される際は、スタッフまでお声掛けください。

ご協力よろしくお願ひします。

一般社団法人 伊賀上野観光協会

伊賀流忍者博物館

〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内117 上野公園内
TEL:0595-23-0311 FAX:0595-23-0314

webサイト: <http://www.iganinja.jp>
E-mail: ninpaku@ict.ne.jp



現代に息づく伊賀流忍術を体感せよ

伊賀流 忍者博物館



「忍術」とは…



日本で忍術が起った要因は、さまざまな説があり、定まったものはありません。しかし、日本独自の風土や日本人の心の持ち方が忍術の大部分を占めると考えられています。

古来の日本の「村」は、基本的には争いを好まない社会でした。人々は「和」を重んじるために「忍耐」の心を学び、他人に気配りしながら臨機応変に対処する術を常に考えていました。戦わずして相手を制して共存するという忍術の考え方は、実は日本人であれば誰しも心の中に存在するもの。

つまり「忍術」とは、戦いを避けて、人々がお互いに平和に生きるための技術や知識を集めた総合生存技術であり、戦うことが目的ではないのです。

伊賀流忍者博物館は、みなさんの考えている「忍者」と真実の「忍者」を少しでも近づけることを目標としています。

それでは、これからみなさんの心の中にある

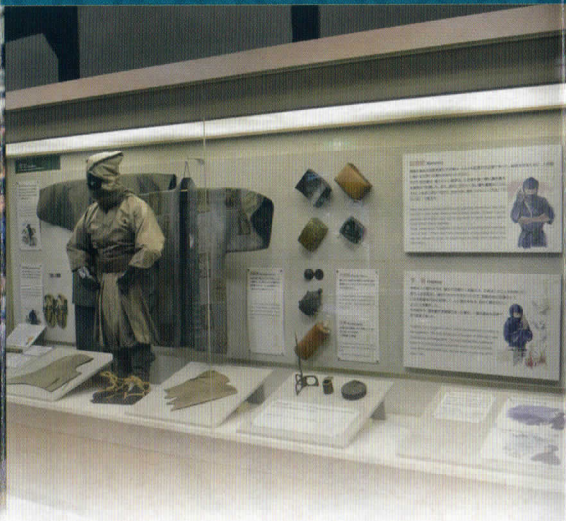
「忍びの心」を探しに出かけましょう！

伊賀流忍者博物館は昭和39年に開館した伊賀流忍者屋敷を前身としています。平成10年、伊賀流忍者博物館としてリニューアルし、平成20年には忍者(忍術)をテーマとした博物館としては唯一、博物館法に基づいた登録博物館の指定を受け、現在に至っています。伊賀流・甲賀流だけではなく全国の忍者・忍術関連の古文献約1000点を収蔵し、日本遺産 忍びの里 伊賀の博物館として、お客様に忍者・忍術への理解を深めていただくための活動を行っています。

※なお、博物館内で使用する「忍者」という名称は、主に戦国時代から江戸時代に

講義などの職業に就いていた人々のこととさせていただきます。

「忍者」の起源には諸説ありますので、ご了承ください。



忍者屋敷

一見、ごく普通の農家ですが、忍者屋敷では、それぞれの忍びの家に伝わる火薬の調合方法(当時の日本では最も最先端であった軍事技術)や忍術を守るため、どんでん返しや隠し階段、仕掛け戸などの仕掛けからくりを備えていました。ここでは、忍者やくノ一(女忍者)が屋敷内を実演してご案内します。



どんでん返し



カヤ葺き屋根の上で付いているアワビの貝からの意味がわかるかな??

(カヤ葺き屋根の裏面にアワビの貝を埋め込んでおくことで、火災の発生を知らせる仕組みです。)

忍術体験館

忍者が自分たちの思いを込めた忍術伝書。その中には数々の忍者の道具、「忍具」が描かれています。ここでは、忍術伝書に基づいて製作されたレプリカや実物資料の手裏剣や水蜘蛛などの忍具を見ることが出来ます。モニターでは敵の城へと密かに潜入する様子を再現しており、知られざる忍者の仕事を学ぶことが出来ます。



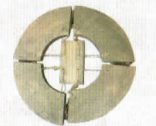
手裏剣

古くは石投げから始まった手裏剣。流派によって形が異なり、星形だけでなく棒状のものもあります。



苦無(くまな)

様々な用途があり、土蔵に穴をあける・ハシゴを固定するなどに使われました。



水蜘蛛

水の上を渡るものではなく、実際は泥沼を渡るようにしたもの。(諸説あり)



まきびし

鉄製、木製、天然ひしなどがあります。先まわりし、敵の通りそうな場所に置いて使いました。

忍者伝承館

忍者の歴史や生活を紹介した施設。彼らの暮らしぶりは、まさに知恵の結晶であり、現代に生きる私たちにも通じるものがあります。また、忍者や伊賀をテーマとした企画展を年に数回開催しています。

忍術実演ショー

忍者は手裏剣や刀、鎌、忍具を使用し、いかに身を守ったのか。実演ショーでは本物の武器を使い、説明をまじえて技を紹介します。他では見ることができない迫力ある忍者たちの技の数々をお見逃しなく!



ぜひ買ってだーこ!
(ぜひ買って下さいね)

忍者グッズ販売処 Ninja坊

ここでしか手に入らない
忍者グッズが
盛りだくさん!!

観覧料 ... 400円

忍術実演ショーをご観覧いただくには「伊賀流忍者博物館」にご入館いただく必要があります。
●個人のお客様:ショー会場入口にてお支払いください。
●団体のお客様:忍者博物館チケット売場にてお支払いください。

公演日について

ホームページでご確認または、お問い合わせください。予告なく変更する場合があります。
●公演時間は、天候や当日の入館状況により変更する場合があります。
●所要時間は約25分間です。